

東雲中学校エリア第1回運営協議会開催

第1回東雲中学校エリア学校運営協議会を向能代小学校で開催しました。

この会は、学校を取り巻く環境が複雑化・多様化する中、「地域ぐるみ」で子どもたちの未来を創る取組のひとつです。

向能代小と本校を一つのエリアとして、今年度は協議会委員に10名が委嘱されました。

協議会では、両校学校経営の基本方針や評価領域の具体的な目標などについて委員から承認を受けたほか、地域における児童生徒の様子について協議しました。委員からは「コロナウイルス感染症の流行による行事の中止や縮小で学校に行く機会が減った」「自転車の乗り方について」「スマホなどSNSの使い方が心配」などの意見があり、「地域とともにある学校づくり」に向け、学校と地域が子どもを見守っていくことを確認しました。

なお、本協議会の第2回は11月、第3回は来年2月を予定しています。

委員の皆様を紹介します（敬称略）。

▷会長＝佐藤敬顕、▷副会長＝浅理雷三、
▷委員＝佐々木直実、幸坂マチ子、佐藤信也、
鎌田定治、小林百合子、見上淳子、春日圭、
工藤絵理奈 よろしくお願ひします。



向能代小学校にて

評価領域	○重点目標 □具体的な目標
学習指導	<p>○基礎・基本の定着と「見通し」及び「学び合い」の場の充実を図る。</p> <p>□今年度実施の県学習状況調査における各教科の平均通過率が、1・2年生ともに県平均を上回る。</p> <p>□調査における質問用紙、他から、授業に対する肯定的回答（「学校の勉強がよく分かる」と回答するなど）の数値が全学年ともに85%を上回る。</p>
生徒指導	<p>○不登校生徒の減少と互いを思いやり、高め合う集団づくりを目指す。</p> <p>□新たな不登校生徒を出さない。また、不登校出現率において、能代市及び秋田県平均を下回る。</p> <p>□今年度実施の県学習状況調査質問用紙、他から、学校生活に対する肯定的回答（「学校が楽しい」と回答するなど）の数値が全学年ともに90%を上回る。</p>
小中(地域)の連携	<p>○小学校、地域との相互理解と地域に元気を届ける教育活動を推進する。</p> <p>□新入生説明会等における児童生徒間の交流活動等を実施し、小・中の円滑な接続を図る。学校運営協議会と連携した学校行事や諸活動を通じて、地域を思い、地域に元気を届け、応援される学校を目指す。</p> <p>□今年度実施の県学習状況調査質問用紙、他から、地域に対する肯定的回答（「地域のためになる活動に進んで取り組みたい」と回答するなど）の数値が全校で85%を上回る。</p>

授業研究会を実施しました

7月7日(木)に本校で今年度2回目の授業研究会を行いました。これは北教育事務所から指導主事の先生をお招きして、

先生方の授業力アップを図るための研修として行われるものです。当日は、1年A組で学級活動の授業を行いました。生徒たちは多くの先生方の参観する中、自分の考えを発表したり、友達の意見に耳を傾けたりして熱心に授業に取り組みました。

【ゲストティーチャー塚本先生】

